

東海北陸

Branch Report Vol.51



岐阜城



社団法人 日本建築積算協会・東海北陸支部

THE BUILDING SURVEYORS INSTITUTE OF JAPAN from Toukai-hokuriku Branch
<http://bsi-th.052e.com/>

TOUKAI-HOKURIKU

2009.August

支部長あいさつ 困難な状況下で我々が為すべきこと 支部長 小野 徹郎	1
平成21年度 東海北陸支部 通常総会の報告	2・3
平成20年度収支決算書	4
平成21年度支部事業計画	5・6
平成21年度収支予算書	6
平成21・22年度東海北陸支部役員	7・8
《会員表彰》 みなさんに感謝 データベース・教育委員 宇野 純也	9
支部長表彰を受けて 今後に思うこと 生田一級建築設計室 生田 孝文	9
公益社団法人か一般社団法人か 総務委員会 委員長 川辺 清次	10
会員委員会だより 会員委員会 委員長 佐藤 佳久	10
講習委員会だより 講習委員会 委員長 硯谷 智彦	11
教育委員会だより 積算教育がスタート 教育委員会 委員長 藤井 正王	12
設計審査委員会だより 設計審査委員会 委員長 西田 彰	13
データベース委員会だより データベース委員会 委員長 植田 隆明	13
ホームページ委員会だより ちょっと気になるホームページ ホームページ委員会 委員 伊藤 健蔵	14
平成21年度愛知県建設技術研修 講師 西田 彰	14
「就業体験」を終えて 名古屋市立工芸高等学校 建築システム科 2年 三田 佳典	15
『支部報』原稿募集のお願い 広報委員会	15
平成21年度講習会予定表	16・17
全国大会における松田先生の基調講演について 顧問 杉浦 譲治	18
現場見学会	19
《新役員紹介》 木内建設株式会社 管理部積算課 三輪 健二	20
神野建設株式会社 建設事業部 営業部 山本 喜久	20
株式会社 伊藤建築設計事務所 取締役 設計監理総括兼公務総括 渡邊 國雄	21
(株)中建設計 設計監理部 堀田 淳二	21
(株)浦野設計 所属 技術営業部 長谷川 脩	22
(株)日本設計 中部支社 コスト設計部 木原 陽	22
北陸部会だより 北陸部会 笠谷 正	23
静岡部会だより (株)アイピーエス 積算部 藤曲 充信	24
岐阜部会だより (有)エムス積算 松岡 重幸	24
株式会社 大成出版社	25
財団法人 建設物価調査会 事業普及部	26
TOMOデータサービス株式会社	27
協栄産業株式会社	28
編集後記	29
(資)コマダ設計事務所	30

困難な状況下で我々が為すべきこと



日本建築積算協会
東海北陸支部長
小野 徹 郎
(椋山女学園大学教授)

昨年アメリカの金融危機に端を発した世界同時不況の波は、あらゆる分野に波及しています。日本の建築業界も例外ではなく、その波をもろにかぶって建築界全体が落ち込み、その経済環境は冷え込んでいます。先月の住宅着工面積も結局回復せず、底がどこかも見えない状態にあります。そうした状況に連動するように不良建築住宅問題や住宅開発ディベロッパーの倒産が報道されています。中にはひどい建築設計・施工や、住宅販売での購入者をだます手口も多く報道され、建築界に対する信頼をますます損ねることとなっています。その意味で建築界は『最悪』の状況下にあると言って過言ではありません。こうしたバブル崩壊、建築基準法の改正、世界同時不況など、繰り返される大きな波に耐えうるすべが有るのかという、はなはだ答えは心許ないのが現状です。積算業界も同様で会員各位は大変ご苦労されていることと思います。

私は支部長をお引き受けして2期目に入ります。この二年間は川辺氏をはじめとする副支部長、理事の方々および事務局の道家氏におんぶに抱っこでやってきました。その意味ではこれまでの事業の継続だけで精一杯でした。幾分積算業界の仕組みも理解できたところで、今年度はこれまでの事業の継続に加えて2つの大きな柱を立てて活動していきたいと考えております。

一つは会員の増強、特に賛助会員の増強を掲げて、2桁の賛助会員数に持っていきたいと考えております。一般会員の増強はなかなか望めませんが少しずつでも若手会員の拡大を目標としたいと考えています。会員数の増大は我々の業界の発展にも繋がりますし、民主主義の世の中では数も力の所がありますので頑張っていきたいと思っております。

もう一つの柱は高等教育への積算学の導入拡大です。幸いこの積算教育については本部でも推進すべき大きな柱と捉えて、様々な方策を考えておられますので、それと呼応して支部でも

活動したいと考えています。この件に関して支部としては教育関連のエキスパートである藤井副支部長に負うところが大きいのですが、支部全体として力を入れていき、全国のリーダーシップを取れるような施策、例えば成績優秀者の表彰などを行って積算教育へのインセンティブを付けたいと考えています。会員各位のご協力をお願いいたします。

さて経済のみならず、人が生きていく根底の価値観すら危機的状況にある不安定な時代に我々はどう生きていくべきか、どのように立ち向かうべきかについて、最近、辺見庸氏の特集を組んだ番組を見て心に残ったものがあります。辺見氏は我々がとるべき姿勢について、小説「ベスト」を引いて以下のように指摘しています。小説「ベスト」はアルジェリアの一港町で発生した「ベスト」に対して、外部と遮断された孤立した一都市の住民の戦いの記録であり、個々の人間の生き方、対応を描いたカミュの世界的ベストセラー小説です。

辺見氏は、「人は悪い状況に対して絶望することは有る。しかも人は危機、最悪にも慣れていく。しかし絶望に慣れることは絶望そのものより悪である」と指摘するのです。又、危機的状況に対して人が為すべきこと、とるべき姿勢とは何かについて、主人公である一医師「リユー」言葉を引用しています。医薬品もなく蔓延していく中で不条理なものの象徴としての「ベスト」と戦わなければならない絶望的な状況下で、「ベスト」との闘いにどう対処すべきか、という議論で、医師「リユー」は次のように言うのです。「ベストと闘う唯一の方法は『誠実』さということです」と。この答えは現在の危機的状況の中で我々がとるべき姿勢を象徴的に示しています。

これらのことは今世界的な経済不況の下で、価値観の崩壊すら招いている状況の中で、我々のとるべき姿勢を示しているのではないのでしょうか。我々はいかなる状況下でも不条理には不条理だと訴え続け、その問題点を常に維持しその解決方法を模索することの重要性を指摘しています。又いかなる状況下でも、いやむしろ困難で『最悪』の状況下であればこそ『誠実』に与えられた職務を果たしていくことが必要であることを示唆しており、深く考えさせられたのです。皆さんも一度お考え下さい。

平成21年度 東海北陸支部通常総会の報告

1. 日 時 平成21年4月24日(金) 16:30～17:30
2. 会 場 ホテルプリシード名古屋 芙蓉の間 (名古屋市中区栄4-6-1)
3. 出席者 当日出席者27名 委任状134通 計161名
4. 議 事 佐野副支部長より、平成21年度通常総会の司会挨拶。

一、開会の辞～川辺清次副支部長より開会の辞。

一、支部長挨拶(要旨)



本日は、平成21年度支部総会にご多忙中にも拘わらずご出席いただきありがとうございます。また、本部から塩田副会長に出席い

ただきこの支部総会を開催できましたことをまずもって御礼申し上げます。

姉齒問題を発端に、建築基準法、建築士法の改正等の制度改革がなされております。われわれ建築業界いるものは、ある意味それに振り回されてきた状況にあります。そうした状況の中では、それぞれがプロフェッショナルとしての役割を果たしていくことが重要です。すなわち、われわれ積算業界にいるものは、建築に関わるコストに対してプロフェッショナルとして発言していくこと、発言できる力をつけていくことが必要であります。支部活動も、資格取得、自己研鑽の機会の設定と、積算の重要性を建築業界、あるいは社会に根付かせていくような活動を軸としてまいりました。

私は、積算に関しては素人に近いのですが、支部長をお受けして2年がたち、皆様のご支援の中、積算あるいは積算協会の役割、建築業界での位置づけがようやく理解できたところでもあります。今後は、先ほども申しましたように積算に携わるものが、積算のプロフェッショナルとして社会で認められ、プロフェッショナルとして仕事ができるような環境作りのお手

伝いできればと思っております。

本日はそうした意識で活動してきましたこれまでの事業報告と、これからの活動計画をお計りいたしますのでよろしくご審議いただければとおもいます。

よろしく、お願い致します。

一、来賓ご挨拶

本部より塩田副会長にご出席頂き、ご挨拶を頂戴致しました。

一、定足数の確認

総会の成立に必要な定足数の確認を報告。

一、議案審議

■第1号議案 平成20年度事業報告承認の件
平成20年度事業報告の説明があり、審議に入る。

満場の拍手で第1号議案を承認した。

■第2号議案 平成20年度収支決算(案)及び監査報告承認の件

平成20年度収支決算報告(案)の説明、及び会計監事から収支はいずれも正確であると報告がり審議に入る。

満場の拍手で第2号議案を承認した。

■第3号議案 平成21年度事業計画(案)に関する件

平成21年度事業計画(案)の説明があり、審議に入る。

満場の拍手で第3号議案を承認した。

■第4号議案 平成21年度収支予算(案)に関する件

平成21年度収支予算(案)の説明があり、審議に入る。

満場の拍手で第4号議案を承認した。

■第5号議案 平成21・22年度支部役員候補者(案)に関する件

平成21・22年度支部役員候補者(案)の説明があり、審議に入る。

満場の拍手で第5号議案を承認した。

■第6号議案 東海北陸支部規程の改訂(案)に関する件

東海北陸支部規程改訂(案)の説明があり、審議に入る。

満場の拍手で第6号議案を承認した。



一、会員表彰

今年度は宇野純也氏、生田孝文氏を表彰する。

小野徹郎支部長より表彰状と記念品を贈呈。

一、平成21・22年度支部長・副支部長の選任

支部長に小野徹郎さん、副支部長に剛谷智彦さん、川辺清次さん、佐野洋治さん、藤井正王さんを選任した。

一、小野徹郎新支部長より就任の挨拶

支部長に就任に際し一言ご挨拶をさせていただきます。

2年前に支部長をお受けいたしました。一期目は皆様のご支援の中何とか無事努めさせていただきました。有り難うございました。

これで二期目に入るわけですが、先ほども申しましたように、積算に関するものがプロフェッショナルとして評価され、それにふさわしい対価が得られよう、社会的に積算の位置づけを明確にしていくことが、業界の発展、会員の増強に繋がるものと考えています。二期目はそこに軸をおいて頑張っていきたいと思っています。

社会における積算の社会的な位置づけを形成するには、積算教育の拡充、浸透が重要です。高等教育のなかに積算教育をどのように位置づけ実施するかが、将来的に積算業界が発展し、社会的な評価を高めるためにも非常に大切です。当支部では、長年積算教育に熱心に取り組んでおられる藤井氏を中心に取り組み、全国に先駆けて積算士補に対応する高等教育のモデル校として4校を決定して具体的な活動を始めています。その活動をベースにこの地区の高等教育のなかで積算教育が確固たる位置を確保されるようにしていきたいと考えています。さらに、協会の財政基盤の安定を目指して、法人・賛助会員の増強をしたいと考えています。これにつきましては皆様のご支援を頂くこととなりますが宜しくお願いいたします。

今後とも微力ながらもこれから頑張っていきますのでよろしくご指導ご鞭撻の程お願いいたします。

一、閉会の辞～剛谷副支部長より閉会の辞

総会終了後に懇親会を開催し、愛知県建設部建築担当局公共建築課課長豊田栄一様を始め多数の来賓のご列席をいただきました。

来賓を代表して豊田栄一様よりご挨拶を戴きました。



平成20年度収支決算書

自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

科 目	予算額	決算	差異
会 費 収 入	140,000	200,000	60,000
一般事業収入	4,048,000	4,257,818	209,818
教育事業収入	2,583,000	2,496,450	▲ 86,550
その他事業収入	1,465,000	1,761,368	296,368
特別事業収入	74,000	0	▲ 74,000
その他収入	423,000	358,692	▲ 64,308
支部運営金収入	8,676,000	9,334,515	658,515
当期収入合計 (A)	13,361,000	14,151,025	790,025
前期繰越収支差額	2,560,151	2,560,151	0
収入合計 (B)	15,921,151	16,711,176	790,025

[支出の部]

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異
一般事業費	4,857,000	5,143,595	286,595
会誌発行費	400,000	378,350	▲ 21,650
教育事業費	1,806,000	2,068,580	262,580
その他事業費	2,651,000	2,696,665	45,665
特別事業費	2,066,000	1,673,590	▲ 392,410
試験費	689,000	527,408	▲ 161,592
更新講習費	1,377,000	1,146,182	▲ 230,818
管理費	6,438,000	5,742,718	▲ 695,282
当期支出計 (C)	13,361,000	12,559,903	▲ 801,097
当期支出差額 (A-C)	0	1,591,122	1,591,122
投資活動支出 (D)	0	500,010	500,010
固定資産取得支出	0	500,010	500,010
次期繰越収支差額 (B-C-D)	2,560,151	3,651,263	1,091,112

貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現 金	27,776	正 味 財 産	4,005,437
普 通 預 金	3,664,967	借 受 金	109,000
在 庫 凶 書	67,520		
備 品	354,174		
合 計	4,114,437	合 計	4,114,437

平成21年度支部事業計画

(社)日本建築積算協会 東海北陸支部

I. 支部事業活動方針

厳しい建築業界の現状を背景に積算協会も財政問題を含めて多くの問題を抱えている。本年度は従来からの活動の継続を基本としながらも見直しを行い、財政基盤にふさわしい活動内容とする。具体的には以下の事項を支部運営の基本として活動を行う。

- 1) 従来の活動の継続
- 2) 積算関連資格の社会的認知と実質的な活用についての周辺整備。
- 3) 電子情報を利用した会員サービスの向上。
- 4) 学校教育への建築積算の推進
- 5) 支部財政状況を踏まえた支部事業の運営の見直し。

積算資格の社会的認知を高めることは、積算資格に対する需要を引き起こし、ひいては建築積算士(建築積算資格者)、会員増加に繋がり積算協会の基盤を固めることになる。また、会員へのサービス低下に繋がらないよう配慮しつつ、電子情報の多角的な運用をもって財政的な軽減に繋がる見直しを図る。支部の各種行事についてもこれまでの慣習にとらわれず簡素化出来るところは簡素化し会員各位のご理解を得ながら、実質的な内容低下に繋がらないように活動を行う。

II. 支部委員会活動

◇総務委員会

- ①協会に新しい魅力を創出し会勢拡大に努める。
- ②各委員会との調整を図る。
- ③会計処理の整備、予算管理の推進、事務局業務の効率化とコスト削減を図る。

◇会員委員会

- ①会員・賛助会員へ情報提供、サービスの寄与及び親睦を図る事業を行う。
- ②現場見学会を開催し、会員相互の親睦を図る。
- ③関係諸団体との技術交流を深め、技術力の向上

を高めるための活動を行う。

- ④メールアドレス帳の整備を行い、会員への情報発信がメールできる仕組み作りを進める。

- ⑤法人会員の増加

◇広報委員会

- ①会員・賛助会員への情報提供誌として充実した支部報を継続して発行する。

- ②会員交流の場として、会員投稿ページを設ける。

- ③会員以外への広報活動の充実を図る。

◇ホームページ委員会

- ①支部ホームページのアピール力を高め、親近感を持たせる。

表示構成を見直し、内容の概要を表示する。

- ②会員サービスの充実を図る。

各委員会への働き掛けを強化し、委員会活道内容をホームページに掲載する。

◇講習委員会

- ①各種研修会・講習会を積極的に実施する。

- ②建築積算士(建築積算資格者)更新講習会へ講師を派遣する。

- ③地域部会が実施する積算研修会を支援する。

- ④地方の会社へ講師を派遣する出張講習会を開催する。

- ⑤「ここが知りたい積算勉強会」を継続開催する。

◇教育委員会

- ①建築積算士補の認定事業に伴う、大学・工業高校・各種専門学校等において、当協会作成のテキストによる積算教育への講師派遣及び試験を行う。

- ②管内地方公共団体等から研修会の講師の派遣依頼要請に応えるために、講師の派遣を行う。

- ③モデル校への情報提供と支援

◇資格制度委員会

本部が実施する建築積算士(建築積算資格者)試験・建築コスト管理士試験及び建築積算士

(建築積算資格者) 更新講習事業を支援する。

①建築積算士(建築積算資格者) 試験

一次試験(学科) 平成21年10月25日(日)

昭和ビル

二次試験(実技) 平成22年 1月24日(日)

昭和ビル

②建築コスト管理士試験

平成21年10月25日(日) 昭和ビル

③建築積算士(建築積算資格者) 更新講習会

名古屋会場 平成21年12月 5日(土)

ウィル愛知(愛知県女性総合センター)

金沢会場 平成21年10月24日(土)

石川県地場産業振興センター

静岡会場 平成21年11月21日(土)

静岡商工会議所会館

◇設計審査委員会

設計審査システムの充実と設計審査制度の活用を広めるための広報活動をする。

◇地域連絡委員会

①地域別勉強会を講習委員会と連携して実施する。

②新規会員の勧誘を行い、地域部会の活性化を図る。

◇特別委員会

①データベース特別委員会

データベースの情報整備・拡充と利用しやすい環境の整備に努める。

・各勉強会の資料を会員への公開

・データベース内の情報充実

(木造住宅耐震改修工事概算シート、物価版の利用、積算チェックのノウハウ、将来解体時建設副産物のデータ化)

平成21年度収支予算書

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

科 目	今年度予算額	前年度予算額	予算増減
会 費 収 入	160,000	140,000	20,000
一般事業収入	5,076,000	4,048,000	1,028,000
教育事業収入	3,976,000	2,583,000	1,393,000
その他事業収入	1,100,000	1,465,000	▲ 365,000
特別事業収入	0	74,000	0
その他収入	540,000	423,000	117,000
支部運営金収入	6,875,000	8,676,000	▲ 1,801,000
当期収入合計(A)	12,651,000	13,361,000	▲ 710,000
前期繰越収支差額	3,651,263	2,560,151	1,091,112
収入合計(B)	16,302,263	15,921,151	381,112

[支出の部]

(単位 円)

科 目	今年度予算額	前年度予算額	予算増減
一般事業費	5,277,000	4,857,000	420,000
会誌発行費	466,000	400,000	66,000
教育事業費	2,638,500	1,806,000	832,500
その他事業費	2,172,500	2,651,000	▲ 478,500
特別事業費	1,740,000	2,066,000	▲ 326,000
試験費	489,000	689,000	▲ 200,000
更新講習費	1,251,000	1,377,000	▲ 126,000
管理費	5,634,000	6,438,000	▲ 804,000
当期支出計(C)	12,651,000	13,361,000	▲ 710,000
当期支出差(A-C)	0	0	0
次期繰越収支差額(B-C)	3,651,263	2,560,151	1,091,112

平成21・22年度東海北陸支部役員

役職名	氏名	勤務先	職名
顧問	阿部 庄吉		
支部長	小野 徹郎	椚山女学園大学 生活科学部	教授 名古屋工業大学 名誉教授
副支部長 講習委員会 データベース委員	副委員長 剛谷 智彦	(株)剛谷建築積算事務所	代表取締役
副総務委員	川辺 清次	川辺建設(株)	代表取締役
副ホームページ委員 資格制度委員	委員長 佐野 洋治	(株)竹中工務店 名古屋支店 FM部	
副教育委員会 ホームページ講習委員	委員長 藤井 正王	(株)みどり建築企画	代表取締役
会員委員会 データベース委員	委員長 佐藤 佳久	(有)富士積算	代表取締役
広報委員	委員長 松本 利治	(株)円建築積算	取締役
設計審査委員会 広報副委員	委員長 西田 彰	(株)二葉積算 名古屋支社	常務取締役支社長
総務副委員	委員長 木原 陽	(株)日本設計 名古屋支社	主任技師
講習副委員 データベース委員 教育委員	委員長 山田 治	(株)竹中工務店 名古屋支店 見積部	副部長
講習副委員 北陸部会担当委員	委員長 宮西 繁	明峰積算事務所	代表
講習副委員 設計審査副委員	委員長 和田 浩嗣	(株)棟建築企画	取締役
資格制度委員 副委員 データベース委員	委員長 林 進	(株)林積算	代表取締役
広報副委員 ホームページ副委員 教育委員	委員長 松岡 貴敏	(有)エスム積算	代表取締役
データベース委員 資格制度副委員 講習委員	委員長 植田 隆明	UDA建築事務所	代表

平成21・22年度東海北陸支部役員

役職名	氏名	勤務先	職名
データベース副委員長	市橋 延也	清水建設(株)名古屋支店 見積部	部長
講習委員会 教 育 委 員	藤 曲 充 信	(株)アイピーエス	常務取締役
講習委員会 ホームページ委員	伊 藤 健 藏	国豊積算(株) コスト計画部	部長
講習委員	勝 野 徹	(株)フジタ 名古屋支店 見積部	部長
講習委員	山 内 善 美	(株)青島設計 設計室積算	主幹
資格制度委員 講習委員会 岐阜部会担当委員	生 田 孝 文	生田一級建築設計室	代表
教育委員会 データベース委員	宇 野 純 也	U. S設計室	代表
データベース委員 三河部会担当委員	橘 徹	(株)C I東海 性能評価・適合証明 G	次席検査員
データベース委員	大 田 耕 二	大成建設(株)名古屋支店 建築部	参与
講習委員	渡 邊 國 雄	(株)伊藤建築設計事務所	取締役
講習委員会 三河部会担当委員	山 本 喜 久	神野建設(株) 建築事業部営業部	部長
データベース委員 広報委員	堀 田 淳 二	(株)中建設計 設計監理部	主幹
データベース委員	長 谷 川 脩	(株)浦野設計 技術営業部	次長
北陸部会担当委員	笠 谷 正	(有)富山積算センター	代表取締役
静岡担当委員	三 輪 健 二	木内建設(株) 管理部積算課	課長
北陸部会担当委員	大 嶋 寛 則	大嶋建築企画設計研究所	代表
広北陸部会担当委員 報 告 委 員	松 平 久 芳	(株)松尾工務店 設計積算部	取締役 部長
会 計 監 事 (顧 問 事)	杉 浦 謙 治	(有)CMC建築研究所	取締役
会 計 監 事 (顧 問 事)	塚 田 律 夫		

《会 員 表 彰》

みなさんに感謝

データベース・教育委員
宇野 純也

私が当協会とかかわりを持つことになったのは・・・会社では長年、設計と監理をやってきました。配置転換で、積算を専門にとのことであつたので、積算を基礎から勉強しようとの思いから積算協会を訪ね、初期講座を受けました。そして、一回で積算資格を取ってやろうと実技講座を受けました。なんとか取得する事ができましたが、数量拾いを経験していなかったもので、実技試験では大変苦勞したことが思い出されます。それから当協会に入会しました。

協会での思い出としては・・・最初に講習委員会に所属し、たくさんの人前で話をしたことがない私が「建築積算のチェック手法」の講義をしたこと。金沢での積算協会全国大会に準備から参加できたこと。データベース委員会の委員長として何をしてどのようにまとめたらいいのかと試行錯誤しながら、やっとホームページに掲載できたこと。委員会後、居酒屋で会食をしながら、建築業界の表や裏の話、私的な話等々の時間が持てたこと。私はノンアルコールでテンションは上がっていませんが、それでも楽しむことができました。本当にたくさんの良い思い出があります。

会員になり、最初から思っていることがあります。それは、建築積算資格者（建築積算士）の地位向上をどのようにしたらよいかです。支部役員・データベース委員・教育委員としての活動を通して、今後も努力をしていきたいと思ひます。

現在は退職をして、名古屋から車で1時間半程の田舎に、家庭菜園程度の農業をしながら前向きに気張っています。

表彰を受けましたことを、皆様に感謝いたします。これからもがんばります。今後ともよろしくお願ひいたします。

支部長表彰を受けて 今後思うこと

生田一級建築設計室
生田 孝文

21年度東海北陸支部総会において支部長より10年表彰を頂きました。有難うございます。

名古屋支部会主催の勉強会の講座に出席を重ねてノウハウを学び、ここで積算の広報委員、講習委員等の活動を通じて、最近講師を拝命しました。教える側に立ったとき、難しさもどかしさの葛藤でした。

説明をする為の個々の勉強が、日々の仕事と違いわかりやすくをモットーにでも持ち時間との競争となり、もう少し時間があれば、あれも説明したい、これも説明したい、でも限られた時間そんなすべてが勉強でした。

本年より積算士と称号が変わりましたが責任ある立場の積算資格者名も、知名度を含みまだ世間には浸透せず、縁の下の力持ち状態です。

若手を対象の積算士補も、スタートラインで試行錯誤の繰り返しと聞いております。

協会の力になる為のまだまだ勉強不足の身ではありますが、昔活躍した尾張地方からの偉大な三英傑に負けず劣らずの何でもやる気！熱気の勉強会に参加できることを誇りに思ひこれからも日々精進できるよう頑張りたいと思ひます。



表彰受理

公益社団法人か一般社団法人か

総務委員会

委員長 川辺 清次

昨年(平成20年)12月、新しい公益法人制度が施行されました。

日本の公益法人制度は明治29年の民法第34条によって始まり以来1世紀にわたって民間非営利部門で大きな役割を果たしてきています。(公益法人の設立)「第34条学術、技芸、慈善、祭祀、宗教、その他公益に関する社団または財団であつて、営利を目的としないものは、主務官庁の許可を得て、法人とすることができる。」(新制度において廃止)に基づき、各種税制上の措置等を受けながら様々な活動を行ってきました。

今回の制度の目的は「民間が公益を担い、官の影響力を排除するところにあります。」昨年の12月から5年間の間に公益社団、財団か一般社団、財団かを決めなければなりません。

我が協会も公益法人に移行する場合、所定の認定基準がクリアしているかどうか国の公益認定等委員会が判断します。兎に角、公益か一般かはメリット、デメリットを様々な角度から検討する必要があります。5年間あるからじっくり慌てる事なく、幸い建築士会、事務所協会は先行しています。他協会の様子も見ながら財務的にはどうか、会員と資格者にとってベストな選択をしなければなりません。情報が入り次第皆様様にもお知らせ致します。

会員委員会だより

会員委員会

委員長 佐藤 佳久

今年度より総務委員会から会員委員会へ配置転換しました、佐藤です。会員委員会の最初の行事として、平成21年6月4日(木曜日)に名古屋市北区成願寺2-3-28に建立される、完成間じかの成願寺を大成建設株式会社名古屋支店様のご好意で、(社)愛知建築士会北名古屋支部と合同で開催しました。

当日参加の日大OB桜建会愛知支部のメンバーを合わせ総勢58名の多数となり、当協会会員も13名参加され盛會に終えました。

内容については、他の記事をご覧ください。

また、昨年も開催しました会員交流会を今年も引き続き開催を予定しています。

昨年は、昭和ビル9階会議室で意見交換会を開催し、中日ビル地下の居酒屋嘉文にて支部役員と会員の懇親会を開催しました。

他支部の開催状況は、北海道支部「オーロラデジタルスライドショー」、関西支部「天満天神繁盛亭寄席観覧」などがあり、会員間の交流を目的と考えれば、積算とはかけ離れたものでも良いように思われます。詳しくは『建築と積算』2009/夏に掲載されています。

何か良い知恵が有りましたら、ご意見をお伺いします。

今後も、現場見学などは継続して開催しようと考えていますが、ご要望がありましたら、協会支部へご連絡ください。



講習委員会だより

講習委員会

委員長 劔谷 智彦

今年度の講習委員会は、新しい委員を迎え総勢18名となり、委員会にも多数の委員の出席で座る場所が足らなくなるほどです。人数の多いだけの委員会と言われたいように内容のある講習会等を目指します。今回は、講習会・研修会のPRで講習委員会だよりとします。

すでに、「初級建築積算(初級の初級)研修会」は、定員を超える申し込みをいただき終了しました。この研修会は、初級の初級というタイトルですが、まったく積算を知らない人のためだけの研修会ではなく、以前積算を経験したが最近の積算事情を知りたいという人までの参加でした。

研修内容は①積算とはなんだろう、②建築数量積算基準を知ろう、③簡単な実技研修、で構成され積算の原点を勉強する研修会になっています。

「初級建築積算(初級の中級)研修会」は、二日間の実技研修で、仕上の実技と躯体の実技に分け、簡単な図面から数量を算出し、集計・内訳書作成までを学ぶ研修会です。躯体はできるが仕上ができない、仕上はできるが躯体ができない人には、きっかけになる研修会だと思います。今年度は終了しましたが、来年度以降も「初級建築積算研修会」は継続しますので是非参加して下さい。

次に、「建築数量積算基準・同解説」の講習会ですが、7月から8月にかけて岐阜、富山、名古屋、静岡、豊橋と5会場で開催しますが、この支部報が皆様の手元に届いた頃には終わっていると思います。この「建築数量積算基準・同解説」は、当協会において一番大切な、原点といえるものだと思いますが、残念なことに受講者が激減しています。原因として積算技術の電算化等が考えられますが、協会の責任として続けなければいけない講習会であ

り、来年度からは形を変えた講習を検討する予定です。

8月末に名古屋で開催予定の「建築コスト管理ガイドブック」の講習会は、新たに「別冊」も付け加え内容を充実させ、建築コスト管理者としての位置づけ、職域での職能倫理等も取り上げた内容となっていますので、建築コスト管理業務における実践にお役に立つと確信します。

8月から9月にかけて名古屋、浜松、松阪、金沢の4会場で「建築積算のチェック手法」の講習会が決定しています。この講習会は、各段階における数量のチェック手法を段階に分けて解説を行い、建築積算技術者のレベルアップ、精度の高い積算数量の確保、積算技術の質の向上を目指すことを狙っています。まだ、間に合う会場もあるかも知れません。

そして、「ここが知りたい積算勉強会」は現在進行形で、20回を1クールとし、隔週火曜日6時から8時まで十数人の参加者が、座談会形式の気軽に参加できる勉強会です。7月現在で27回目の勉強会で、すでに2クール目に入っています。

メーカーの話、協会役員の豊富な経験談、老若男女入り混じっての楽しくまた新たな知識を吸収できる勉強会です。遠方の方の出席は大変ですが、この地域でもやってみたいという要望があれば考えてみたいと思う勉強会です。

10月には「耐震補強鉄骨の実技講習」等も予定しています。

PRだけの委員会だよりになりましたが、是非皆様の参加をお待ちしています。

教育委員会だより 積算教育がスタート

教育委員会

委員長 藤井 正王

今年度から学校向けに積算協会作成のテキストによる積算授業がスタートしました。今年度はモデル年度として、色々な問題点を修正しながらの出発です。まずモデル校として4校を指定し、実際にテキストによる授業を行います。授業も当協会の全面的な講師派遣の場合や当協会の講師と学校の先生とのコラボレーションの場合や、学校の先生が積算協会のテキストを理解して殆どの授業を進めていける場合と様々です。その後テキストの内容を網羅した内容での試験を行い、積算協会での採点結果の上、合格した学生さんが日本建築積算協会に「建築積算士補」として登録して頂く内容です。モデル校の現時点の状況を報告いたします。

●名古屋市立工芸高等学校

10年以上前から、当協会から特別講師として、講師の派遣を行っていました。一昨年3年生の卒業研究で積算を選んだ学生さんがおり、それがきっかけで、担任の先生も一緒に積算の勉強が始まりました。ほぼ月一回のペースで勉強会を行い、何とか研究発表ができました。昨年、担任の先生は3年生の建築施工の中で、積算協会作成の「建築積算テキスト」による授業を選択教科で教えることになりました。昨年の段階から1年間通して週2回、年間約53回(50分)建築積算を教えています。今年モデル校としてスムーズに移項出来ました。4月9日に第1回の授業が始まり、日本では始めてモデル校としてスタートした工業高校です。すでに20回授業が行われ、当協会からは2回講師派遣しております。現在は躯体の実技授業を行っております。

●静岡県立浜松工業高等学校

平成17年から、当協会から特別講師として、講師の

派遣を行い、主に積算の実技の授業を行っていました。今年モデル校として、9・10月に50分授業を3回通して5日間行う予定です。短期集中の授業と言えますが、この時間の中で、はたしてテキストを網羅した授業が行えるか少し不安ですが、追加授業も視野におき進めて行きたいと思います。

●東海工業専門学校

学校の要望からモデル校として、今年度実施します。以前から積算協会との繋がりが深く、建築積算士の試験会場を提供して頂いたり、当協会支部の役員が建築積算の講師として、勤めていた経緯もあり、現在も積算経験のある先生が2名教壇に立っております。予定では2年生の後期に正規授業として、このテキストを使い、週2回(50分)を13~14週授業を行う予定です。名古屋市工芸同様、先生が中心で授業を進めていただけたと思います。

●愛知産業大学

5月に2回目の打合せをさせて頂き、建築経済の授業の中で、3年生の後期に15週程度週1回(90分)行う予定です。いまのところ、積算を教える先生はいない為、積算協会の全面的な講師派遣となる模様です。打合せの中で4年生への就職前のガイダンスの講座や岡崎市民への一般講座としての積算の話も出ました。

順調にスタートした、今年度の積算教育ですが、今年一年で色々な問題点を出し、来年度以降の一般校の受け入れに対応をしたいと考えています。そして大切な事は、先生がこのテキストを理解して頂き、協会の支援無しに授業を進めていけるようになることです。

設計審査委員会だより

設計審査委員会

委員長 西田 彰

岐阜県の設計審査が「義務」から「指導」へと変わってからは、開店休業の状態です。

今年度から介護保険事業計画の第四期にはいります。平成21年度から23年度の3年間です。今年度よりも、来年度・再来年度に特養の建設が多くなるとのことでしたが、設計審査は「義務」ではなくなりましたので、審査依頼があるかどうかは分かりません。担当者の方に、設計審査を通さなかった事により何かトラブルが発生しなかったかお伺いしました。「建築コストについての細かな知識は無いが、落札金額が低いような気がする。建物の性能に問題が発生するのではないかと心配している。今のところは何も報告は無い。」とのことでした。安値受注がここにもあるようです。・・・ということで、開店休業の設計審査委員会報告は終了です。設計審査と関係なく、今回は「猿と犬と猫」のお話です。

戸締り装置に「猿(上げ猿・下げ猿・落とし猿・横猿)」といわれるものがありますが、英語では何故か「cat bar」と言います。「犬猿の仲」と言いますが、これは「cat-and-dog」です。猿は何処へ行ってしまったのでしょうか。ちなみに「cats and dogs」は「ドシャ降り」です。

建物周囲の幅の狭い土間のことを「犬走り」と言いますが「dog run」とは言いません。正しくは「scarcement」です。「cat walk」は、「猫歩き」とは訳しません。「すのこ」の意味です。

英語では、「猿」の用例は少ないようです。やはり、猿は滑らせて「monkey slip」と言いたいのですが、「百日紅」と書いて「さるすべり」と読みます。無理やり猿に戻したようです。

建築用語には、まだまだ面白い言葉がたくさんあります。次回も、設計審査で報告することが無ければ、目いっぱい書いてみようかと思えます。

データベース委員会だより

データベース委員会

委員長 植田 隆明

昨年10月以降からの世界同時不況の渦の中、建築業界もさらに厳しい冬の時代に入っています。そんな環境のなか平成21年度の活動がスタートしました。

データベース委員会では新任の2名が加わり12名体制となり、より充実した活動を展開できるのではないかと考えています。

データベース委員会が発足して6年目となり今何をすべきか、会員皆様のニーズは何かを模索しながら活動を進めてゆきます。

■今年度の主な活動目標は以下のとおりです。

1. ここが知りたい勉強会の質疑回答資料のデータ化。(講習委員会との連携)
2. 木造住宅耐震改修概算シートの積極的展開。(建築総合展での相談充実・概略図面提示)
3. 物価版の利用ノウハウ。(講習委員会との連携)
4. 将来解体時建設副産物のデータ化。(学校建築)
5. 積算結果表のフォーマット作成。(使いやすく概算時に応用可能データ)
6. 積算協会発行テキストの具体的紹介。(本部ホームページの紹介)

データベース委員は設計事務所4名、施工会社3名、積算事務所4名、確認申請会社1名の構成となっています。建築生産業務にかかわる各専門分野のメンバーが集結しそれぞれの立場から貴重な意見や考え方が反映できる組織となっています。

会員の皆様からも様々なご意見とご要望をいただき充実したデータベース構築を目指したいと考えています。会員皆様の積極的なご意見ご要望をおまちしております。

ちょっと気になるホームページへ

ホームページ委員会

委員 伊藤 健蔵

今年度からホームページ委員会に参加させていただくことになりました。

いきなりホームページ委員会のたよりを紹介するには情報が乏しいかもしれませんが、委員長をはじめ各委員の方が魅力あるホームページにするためにかなり精力的に取り組んでおられるのを感じます。トップページの更新情報を見ると、かなり頻繁に更新されているのがわかると思います。

みなさんが、同じホームページに何度もアクセスする理由は何でしょうか、それは興味を引く情報があり、継続的に更新されているからではないでしょうか。私も講習委員を兼ねているせいか、“講習会”のページはよく見させていただき、“ここが知りたい積算勉強会”など継続的に開催されている講習会などの情報を定期的に確認します。まずはホームページにどんな情報が掲載されているかをせっかくの機会ですのでアピールさせていただきます。

おもな内容は、

- ・東海北陸支部の活動内容をリアルタイムに
…学校教育や積算体験記の掲載など興味深い内容が盛り沢山
- ・資格試験や講習会の案内
…かなり密度が濃いですよ(スキルアップの為には必見の価値あり!)
- ・データベースの掲載
…個人では得られないような豊富なデータが労せずみられる便利でお得なページ
- ・東海北陸支部の支部報が会員以外でも見られます
(アピール度満点!)
- ・その他さまざまな情報満載

ちょっと気になって覗いてみたくなくなってきませんか? どんどんご覧になってください。

平成 21 年度愛知県建設技術研修

講師 西田 彰

愛知県は、県及び市や町の建設部の技術職員を対象とした研修会「建築共通基礎講座」を開催しております。当協会は今年も90分の枠をいただき、6月18日に産業貿易館の隣のアイリス愛知にある愛知県自治研修所で、お話をしました。今年受講者は41名でした。昨年までは、周辺の市や町の方々が半数以上を占めていましたが、ついに今年は30%以下になりました。そして、以前に比べ、ずいぶん若返りました。

今年には明るい話題も無く、暗い枕のお話もそこそこに済ませました。

第一部「積算とは?見積とは?→新約聖書に始まる見積の歴史」

第二部は、積算実習です。拾いを教えてほしいとのリクエストがあり、今までは「内装」「建具」などでしたが、今年は「土工」にしました。簡単な、根切り、埋め戻、残土処分を例題により算出しました。積算経験者が少なく、建築用語・積算用語が理解していただけたのか・・・? 少し反省と共に、講義に対するアンケート結果が心配です。

第三部は、「強面のするチェックマンになるためには」です。設計審査委員会で使用している100項目のチェックを、A4二枚42項目にまとめたもので説明をしています。

お土産は、積算基準をわかりやすくまとめた「建築数量積算基準のポイント」です。積算協会の活動のお話、建築積算資格者の活用のお話、書籍の紹介をして全90分、今年も終わりました。

今回は、私の目の前で、最初から最後まで寝ている受講者がいました。胸にデカデカとネームプレートを下げていたので、しっかり所属と名前を覚えられました。最初から最後まで寝ていると言いましたが訂正です。途中、携帯が掛かってきたので外に出て行きました。戻ってきて、また寝ました。

「就業体験」を終えて

名古屋市立工芸高等学校
建築システム科 2年 三田 佳典

今回の就業体験を通して、仕事としっかり向き合うことが大切だと分かりました。私は最初、事務所の人とうまく話が出来るか心配でしたが、社長さんがとてもやさしく接してくださったり、エクセルをとでも分かりやすく教えてくださり、人との付き合いが苦手な私でもしっかりと話が出来ました。

1日目は積算についての本や、様々な建具が載っているカタログをとにかく読み続けました。2日目の積算練習や、3日目のエクセルによる積算で、本の知識が役に立ち、読書の大切さがよくわかりました。

最終日、担当の方が今まで学んだことを総まとめにした総復習テストを出してくれました。自分では計算の狂いもなく完璧だと思ったのですが、2カ所の計算ミスをおかしてしまいました。しかも2カ所のミスだけで訂正するのに、かなりの時間がかかり大変でした。この時、私はまだまだだ、と思うと同時に「これからは絶対にミスしないぞ!」という感情が芽生えました。

3日間を通して分かったことは仕事や積算の事だけではなく、共に仕事をする仲間や積算とのつながりを持つ設計事務所や施工会社の方達とのつながりを大切にする事です。なぜなら「積算」もまた「建築」にとってなくてはならない存在だと分かったからです。このことをしっかり頭に入れ社会に貢献したいと思います。



『支部報』原稿募集のお願い

広報委員会

拝啓 会員の皆様ますますのご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は支部報「東海北陸」を御愛読いただきまして厚くお礼申し上げます。

当支部では、支部報の発行を年2回行っておりますが毎回役員及び委員からの記事で、新たなコーナーを設けたいと思っています。つきましては、会員の皆様の原稿を募集して当協会の支部報ならびにHPに掲載したいと思います。

尚、出稿していただいた内容は広報委員会により、掲載有無は判断させていただきますので誠に恐縮ではございますが、何とぞ事情を御賢察くださいませよろしくお取り計らいのほどお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 発行部数 500部
- 2 配布先
 - a 静岡・愛知・岐阜・三重・福井
石川・富山に在住する会員
 - b 北海道・東北・関東・近畿・中国・
四国・九州にある当協会各支部
 - c 東海・北陸管内の官公庁
(整備局・県庁・市役所等)
 - d 東海・北陸管内の建築関係諸団体
(建設協会・建築士会・建築士事務所協会)
- 3 掲載号数 年2回(出稿時期による)
- 4 掲載形式 A4版(半ページ又は1ページ)
- 5 掲載内容 御希望どおり
(読者からのコーナー)
- 6 広告版下締切り 随時募集

以上

原稿は 〒460-0008
名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル2階
社団法人 日本建築積算協会
東海北陸支部 事務局
TEL 052-264-0661 fax 052-264-0662
E-mail toukaihokuriku@bsij.or.jp

平成21年度講習会予定表

講習会・研修会名	会場	開催予定日	定員
初級建築積算(初級の初級)研修会	名古屋:栄メンバーズオフィスビル	平成21年 5月16日(土) 9:30~17:00	30
	金沢:金沢勤労者プラザ	平成21年 5月23日(土) 9:30~17:00	24
初級建築積算(初級の中級)研修会	名古屋:昭和ビル	平成21年 5月30日(土) 9:30~17:00	30
		平成21年 6月13日(土) 9:30~17:00	30
	静岡:静岡商工会議所会館	平成21年 6月20日(土) 9:30~17:00	30
		平成21年 6月27日(土) 9:30~17:00	30
「建築数量積算基準・同解説(平成18年版)」の講習会	岐阜:岐阜県民ふれあい会館	平成21年 7月 4日(土) 13:30~17:00	30
	富山:グランシップとやま	平成21年 7月10日(金) 13:30~17:00	30
	名古屋:昭和ビル	平成21年 7月18日(土) 13:30~17:00	30
	静岡:静岡商工会議所会館	平成21年 7月25日(土) 13:30~17:00	30
	豊橋:豊橋市民文化会館	平成21年 8月 1日(土) 13:30~17:00	30
「建築コスト管理ガイドブック」の講習会	名古屋:昭和ビル	平成21年 8月29日(土) 9:30~17:00	30
「建築積算のチェック手法」の講習会	名古屋:昭和ビル	平成21年 8月 8日(土) 13:00~17:00	30
	浜松	平成21年 9月 5日(土) 13:00~17:00	30
	松阪	平成21年 9月12日(土) 13:00~17:00	30
	金沢	平成21年 9月19日(土) 13:00~17:00	30
「建築設備積算」講習会	名古屋	平成21年 月 日(土) 13:30~16:30	30
「建築改修工事の積算」講習会	名古屋:昭和ビル	平成22年 2月20日(土) 13:00~17:00	30
そこが知りたい積算勉強会	名古屋:昭和ビル	平成21年4月~平成22年3月 2回/月	20
わかりやすい積算研修会 (躯体積算・土工事編)	小松:小松市民センター	平成21年7月3日(金) 13:30~16:30	35
出張講習会	依頼先	随 時	10

講習会・研修会の詳細については、ホームページに掲載されています。

ホームページアドレス <http://bsi-th.052e.com/course/course.html>

建築積算士（建築積算資格者）更新 講習会のご案内

●対象者

- ①登録の有効期限平成22年3月31日の方
- ・平成18年度更新講習修了者
 - ・平成18年度は都合により更新講習を終了しなかった方で、平成19年度更新講習を終了した方
 - ・平成18年度建築積算資格者試験に合格して登録を受け、建築積算資格者となった方
- ②平成20年度の更新講習対象者で平成20年度は都合により更新講習を終了しなかった方

●更新講習会の時期と場所

①金沢会場

日時 平成21年10月24日(土)
13時～17時
場所 石川県地場産業振興センター
金沢市鞍月二丁目1番地

②名古屋会場

日時 平成21年12月 5日(土)
13時～17時
場所 ウィルあいち(愛知県女性総合センター)
名古屋市東区上堅杉町1番地

③静岡会場

日時 平成21年11月21日(土)
13時～17時
場所 静岡県商工会議所会館
静岡市葵区黒金町20-8

●受講申込みの案内時期

平成21年8月初旬

●手数料 21,000円

建築積算士試験のご案内

●受験資格

【一次試験(学科)】

平成21年10月1日現在満20歳以上の方

【二次試験(実技)】

一次試験の合格者

一次試験免除対象者

(詳細はホームページをご覧ください)

●試験(一次・二次)受験申込受付期間

平成21年6月22日(月)～8月31日(月)

*一次試験免除者

平成21年9月 1日(月)～11月30日(月)

- ・受験手数料 26,250円(消費税含む)
- ・試験会場 名古屋:昭和ビル 9階
名古屋市中区栄4-3-26

●試験日・時間

- 一次試験(学科) 平成21年10月25日(日)
試験時間12:50～16:20
- 二次試験(実技) 平成22年 1月24日(日)
試験時間 9:30～17:10

●試験合格者の発表

- 一次試験 平成21年11月30日(月)頃
- 二次試験 平成22年 3月1日(月)頃

●受験の申込み方法

協会本部のホームページから申込み

建築コスト管理士試験のご案内

●受験資格

「建築関連業務」「コスト関連業務」「責任ある業務」について、それぞれの実務経験年数が必要です。

(詳細はホームページをご覧ください)

●試験

●試験受験申込受付期間

平成21年6月22日(月)～9月7日(月)

●受験手数料 28,350円(消費税含む)

- ・試験会場 名古屋:昭和ビル 9階
名古屋市中区栄4-3-26

●試験日・時間

平成21年10月25日(日)
学科試験 12:50～15:20
論述試験 15:40～17:40

●試験合格者の発表

平成21年12月14日(月)頃

●受験の申込み方法

協会本部のホームページから申し込み

平成20年度の試験結果

●建築積算資格者

①一次試験 受験 17名 合格 12名

②二次試験 受験 46名 合格 28名

●コスト管理士試験

受験 4名 合格 3名

協会本部のホームページアドレス

<http://www.bsij.or.jp/>

全国大会における松田先生の 基調講演について

顧問 杉浦 譲治

先の号でお約束した、全国大会における前の副会長でいらっしゃる九州の松田先生の基調講演について、大会から既に1年が過ぎてしまいましたが、是非皆さんにお伝えしておきたいので書かせていただきます。

既にその詳しい内容は、本会機関紙「建築と積算」の昨年秋号に掲載されているのでお読みになった方もお見えになるかもしれませんが、お許してください。ご承知の事とは思いますが松田先生は建築設計界で数々の重職をご歴任されるとともに当協会発足時において副会長を勤められ、その数々のご発言は、私の師匠であり大先輩でもある故宮谷先生や法政大学の岩下教授と共に当協会を理論武装するための理論でありました。久しぶりに全国大会で先生の基調講演をお聞きしぜひ若い会員の皆様にお伝えしたいと考えるからです。

講演冒頭、先生は、「積算技術者は建築生産界におけるリーダーである」と高らかに述べておられます。コストなくして設計も施工も無いのだという先生の持論をよくお聞きしたことを思い出します。次に、ややもすれば数量積算が主業務と解釈されがちな積算の定義について「建築生産において事前にその価値に応じた価格を予測する行為」と我が師故宮谷先生のかつての発言を確認してくださいました。

昭和50年代発表された「建築数量積算基準」は関係者の皆様及び当協会の先輩の皆様の熱い思いと努力で、今日では完全に我が国の建築界に定着したといっても良いでしょう。しかし、この基準にかける協会の皆様の熱意が別の意味で松田先生の言われる「積算というものは数量積算のほうへ意識

が偏るという感じがあった」と言う事になっていったのかも知れません。

「積算士（建築積算資格者）」と「建築コスト管理士」の関係を上下だ両輪だと不明瞭なのはやはり積算の定義がきちんと説明されていないからかもしれません。更に先生は、資格についても言及されています。ややもすれば国家資格を希望する受験者が多い中で「積算と言う行為を技術的に適格に実行できる技術者」これこそが協会が認定する技術者であり「専門家の技術レベルを計ることの出来るのは、より熟達した専門家でなければ分かるはずが無い。一日だけのペーパーテストで専門資格を得ることは、ちょっとおかしいのではないか」この「技術的に適格に実行できる技術者」を育てバックアップすることが資格を認定した協会の本来的な責務であるにもかかわらず、現況を見ると「建築コスト管理士」或いはこれから作ろうとする「積算士補」など、果たして育てる姿勢は整っているのか、バックアップはきちんと為されているのか、先生のご発言の意味は大きいと思います。

「積算の定義」を見直し、すべての会員が共有し、そこからすべての協会活動をスタートさせるような考えも必要かもしれない。

資格者が社会的に認められ、会勢が拡大し会の財政を豊かにしてくれるような状況の出現は有難いが、その逆はあってはならない。更にデータベースに関わるご発言もあります。（私にはこれが一番の関心事なのですが）が、誌面の都合で次回に譲らせていただきます。

（つづく）

現場見学会

6月4日(木)北区成願寺本堂・庫裏新築工事の
施工:大成建設(株)名古屋支店様のご好意により現場
見学会が行われました。

当協会からは12名の参加で、建築士会20名と合
せて32名の参加で行われました。

建物概要は以下の通りです。

敷地面積:1721.30m²

建築面積:616.80m²

延床面積:847.30m²

構造:本堂S造 地上1階(地下免震ピット)

庫裏RC造 地下1階 地上1階



全 景

本堂は外観からはとてもお寺とは思えない建物
で、全面カーテンウォールの曲面屋根(瓦葺き)で正
面に水盤があり池の中のホールとも思える外観で
す。

本堂の免震ピットは梁下端まで1650mm程度しか
なく注意しないと頭をぶつける高さですが、空間の
有効利用として納骨スペースと思われるロッカーが
設置されていました。



免震ピット内部

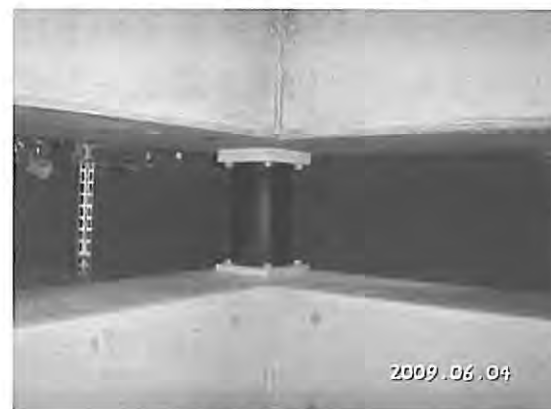
免震装置は下記の内容で対称的な配置で設置され
ていました。



直動転がり支承8基



増幅機構付減衰装置4基



免震用復元材12基

庫裏は1階部分が住戸となっていて、2階部分のみ
の見学でしたが施主検査前の段階で見学でき、そし
て免震装置の実際に設置されている現場を見学する
ことが出来ました。

今回の見学会で3回目になりますが、各現場が一
期一会の物件で同じものはないということが実感さ
れた物件で、今後も機会があれば参加させていただ
こうと思います。

有難う御座いました。



新役員紹介

自己紹介

木内建設 株式会社
管理部積算課
三輪 健二

この度、東海北陸支部役員 静岡担当委員を務めさせていただきます三輪と申します。

積算業務に携わるようになり20年が経とうとしておりますが、相変わらず数量拾い、内訳書作成、業者見積徴集、値入、予算書作成、見積提出と一担当者として第一線で作業をしている為なかなか支部の方に顔を出す事ができませんが、できる限り参加したいと思っております。

今までは、現場調査以外は外出する事もなく、クライアントと直接お会いする機会もなく、一日中PCに向かって仕事をし、最近では協力業者の方とも全てメールと電子データのやり取りでほとんど会話する機会がありません。これを機に経験豊富な皆様の多くの話を聴いたり、意見交換、情報交換ができればと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。



協会役員になって

神野建設株式会社
建築事業部 営業部
山本 喜久



一昨年まで現場管理の業務をしておりましたが、営業部に配属され、作業衣からスーツに変わり、安全靴から皮靴へと変わり、見た目はずいぶん変わってしまいました。業務内容も顧客廻り、積算、報告書等の作成にと180°変わりました。積算という仕事は、図面をながめ、数量拾い、値入、値決め、見積書の作成という受注につながるプロセスであり、プロ意識がなければなかなか出来ません。

これを機に、(社)日本建築積算協会に入会、東海北陸支部の役員の一となりました。

この支部に入会し、数回の役員会・委員会に参加させて頂き、協会の皆さんのレベルの高い事におどろいているところです。積算という分野での経験豊富な方々と接することが出来、私自身を成長させるいい場所であることは確かです。また、私自身協会の少しでもお手伝いが早く出来ますようがんばって行きますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

自己紹介

株式会社 伊藤建築設計事務所
取締役 設計監理総括兼工務総括
渡邊 國雄

設計と工事監理にたずさわってきました。積算とは設計や工事監理をすすめるなかで接してきましたが、積算を担当するようになってから10年余りになります。数量積算の実務については経験がありませんが、設計受託から基本設計、概算予算書の作成、実施設計、予算調整、工事契約、工事監理、竣工引渡し、その間の意匠・構造・設備との調整、そして建物の維持管理まで一貫した経験を積んできました。

さて、積算の現状として、建築生産の過程において重要な分野であることは誰もが認めるところであると思いますが、地味な仕事、マイナーな立場であるように思われます。設計や工事監理は、建物として形となっていく過程に実際に立ち会うことができ、完成間近の建物を見る気分は良いものです。それに対し、積算をやっていると、設計の一部であり、同じ建築生産のなかにあるのですが、どこか違う感じがするのです。若い積算技術者の方は、積算のどこにやりがいや、また楽しみを見出していくのか、ここが悩ましいのではないのでしょうか。

もう一つは、積算の社会的な認知度は、まだまだであると思われませんが、積算事務所では工事見積書の査定を建築主から直接依頼されることが増えてきたと聞いています。これは積算が社会から期待されている一例だと言えましょう。

支部役員になってわずかしか経っていませんが、それでも現役役員の方に接するにつけ、積算の抱える問題を真剣に考えておられることを感じます。微力ですが積算の将来に対して、設計事務所の立場として貢献できればと考えていますので、よろしく願います。

私のところは、夏模様

(株)中建設計
設計監理部
堀田 淳二

先日、久しぶりにコンサートに行ってきました。

アンドレ・カンドレの名前でデビューしてから40年。今年、還暦を迎えた井上陽水のコンサートは、同世代の人たちでいっぱいでした。(オジサン、オバサンばかりだな。と廻りを見回していましたが、よくよく考えてみれば、自分ももう54歳。少し寂しい気持ちになりましたが、「まだまだ若いものには負けないぞー」などと、から元気だけは一人前…ウフフフアアア)「氷の世界」「クレイジー・ラブ」「リバーサイドホテル」「少年時代」「いっそセレナーデ」等など、アンコール曲を合わせると全15曲くらい、およそ2時間ほどのステージ。

ロック調から囁きかける曲まで、ほんとうにメロディーが多彩で飽きることがありません。エネルギーで、しかも、抜群の歌唱力は「さすが、陽水!」という感じでした。

いつの間にか陽水の夢の世界に引き込まれ、知らず知らずのうちに曲に合わせて口ずさんでいる自分がいました。

やがて、期待通りのすばらしいステージも終わり、夢の中からうつつの世界に引き戻されました。

建築基準法、建築士法の改正やら、アメリカ発世界同時不況など、私たちをとりまく現実の世界は、相当厳しい状態になっています。

なかなか先が見えない「海図も磁石もコンパスも無い旅」のようですが、私たち積算士、コスト管理士の目指すところは只一つ。建築生産システムの川上へと、船を漕ぎ出していかなければなりません。荒波をかぶりながらも、「少年時代」のあの純粹さと、ひたむきさを持って。

私の心が、夏模様になるのはいつのことでしょう・・・!



新役員紹介

お仲間に入れて戴きます

(株)浦野設計
技術営業部
長谷川 脩

高度経済成長真只中の昭和 45 年に入社来、早くも 38 年の年月を大病無く勤める事が出来ました。2 年前に定年を向かえましたが、契約社員として勤務しています。業務内容は、現役時代と変わらず、世界経済激動の建築界において、激務を年齢的耐力の持久力減を経験と気力で支えています。プライベートでは、私の 89 歳になります母(花ちゃん) アルツハイマーが進み、介護認定 5 の指定で、家族協力支合いで介護経歴 3 年に為りました。

初心者の皆様には、少しは介護アドバイスをさせて戴けるかも知れません。ベテランの皆様には、未熟者の私に叱咤激励のご指導の程お願い申し上げます。



技術営業部窓際デスクにて
という感じです。

役に立ちたい員



(株)日本設計 中部支社
コスト設計部
木原 陽

弊社前任者の植田氏(現在はUDA建築事務所代表)から引き継ぎを受け、後任として(今現在の自分の状況を顧みると何と言う大役!その日の現業を熟すので精一杯な毎日...)日本設計に籍を置いて早 1 年半(←やっとな、ですかね?)。

入社してすぐに建築積算士(建築積算資格者)に合格したまでは自分としても予定通りでしたが、植田氏の推薦で当然の様に積算協会にも入会させて頂く運びに。

一年後、これまた有り難い事にこんな若輩が役員までを仰せ付かり、目紛るしく状況が変化しています。

講習委員と言う立場で、微力ながら講師をやらせて頂いたりもし、以前の自分とは比べ物にもならない程の充実した(疲労した?)日々を過ごしております。

そして、協会員皆様の知識・経験の豊富さと更に日々向上しようと心掛けてみえる勉強熱心さに驚かされ触発されっ放しの今日この頃です。

昨今では官庁も企業も挙って「コンプライアンス」を掲げますが、協会の立場は、[公][広]である事が強みであり存在意義だと感じます。

私は未だ実質的に「役員」では無いと思っております。今は「役に立たない員」かも知れません。今後、皆様のご指導を受け賜りながら何とか協会に、業界に「役に立つ員」へと成長して行きたいと考えています。

北陸部会だより

北陸部会 笠谷 正

◆平成 21 年度北陸部会総会

平成 21 年 5 月 9 日(土)に金沢勤労者プラザにて開催されました。当日は石川県土木部営繕課の青野参事にご出席頂き、16 人の会員が参加して行われました。出席者数はほぼ例年通りですが、平成 21 年 3 月末の正会員数は 57 名で、北陸部会設立時の会員数が 50 名でしたから、微増に留まっています。当初から会員数の拡大・会の充実を図ってきましたが、今ひとつ伸び悩んでいます。20 年度は地域別研修会・勉強会を 4 回開催し、また、初めて現場見学会(いしかわ総合スポーツセンター)、終了後に懇親会をテルメ金沢にて行いました。いずれも好評でした。今後このような活動を継続してゆくことによって、其の効果が現れるものと期待しています。

今後共、会員の研修・勉強の場を提供して、皆様の積算技術・資質の向上を目指す自己啓発を支援することができればと考えています。

◆平成 21 年度 北陸部会の活動予定

①地域別勉強会(金沢):金沢勤労者プラザ

平成 21 年 5 月 23 日(土)

「初級建築積算研修会コース」

講師 講習副委員長

②地域別勉強会(金沢):金沢勤労者プラザ

平成 21 年 7 月 11 日(土)

「建築数量積算基準・同解説」平成 18 年版」

講師 講習副委員長

③地域別勉強会(金沢):金沢勤労者プラザ

平成 21 年 9 月 19 日(土)

「建築積算のチェック手法」

講師 講習副委員長

④その他講習会・勉強会(日時未定分)

8 月 地域別勉強会 福井

8 月、11 月、3 月 工事種目別勉強会 小松

11 月 地域別勉強会 富山

以上で開催予定

⑤建築積算士(建築積算資格者)関係

平成 21 年度建築積算士(建築積算資格者)

更新講習会

平成 21 年 10 月 24 日(土)

金沢地場産業振興センター

⑥現場見学会・懇親会

9 月 26 日(土)

見学会:近江町市場館再割施設

(金沢市武蔵ヶ辻第一地区市街地再開発事業
施設建築物)

懇親会:テルメ金沢

詳細が決定次第連絡しますので、多数の出席
をお待ちしています。

⑦役員会その他

第 2 回 6 月

第 3 回 8 月

第 4 回 12 月 (忘年会を兼ねる)

第 5 回 3 月



講習会

静岡部会だより

(株)アイピーエス 積算部
藤曲 充信

本年度も静岡部会をよろしくお願い致します。静岡部会では、更新講習や講習会を始め工業高校での積算授業を通じ、社会人や学生を対象とした建築積算業務の普及活動並びに建築生産に於ける積算業務（事前の数量と原価を算出する作業）の重要性についてアピールして行きたいと思えます。又、18年度より始めました浜松工業高等学校での建築積算授業も4年目を迎える事となりました。従来のご指導要領と資料を見直す事となり、本年度より本部で推進する学校（大学・専門学校・工業高校など）向け資料の建築積算参考書にて教育指導する予定です。東海北陸支部に於いてのモデル校は4校のご協力を得て授業を行う運びとなりました。静岡のモデル校は静岡県立浜松工業高等学校で実施致します。

建築積算の授業についての日程並びに内容をご紹介します。

(開催予定日)

第1回目 9月 8日(火) 第2回目 9月15日(火)
第3回目 9月29日(火) 第4回目10月 6日(火)
第5回目10月20日(火) 50分授業12:30~15:20
1回3時間×5回=15時間実施する予定です。

(授業課題)

1.建築積算とは 2.建築生産プロセスの概要と建築積算 3.入札とは 4.積算業務の概要 5.設計図書とは 6.工事費の構成 7.建築コストにおける数量と単価 8.内訳書とは 9.建築数量積算基準 10.数量の計測・計算(土工) 11.数量の計測・計算(躯体) 12.数量の計測・計算(仕上げ・インテリア) 13.仮設工事の積算 14.設備工事の積算 15.建築積算の応用分野……以上のカリキュラムで、建築積算の全般的な基礎知識と建築数量積算基準や建築積算の実演まで実施する計画です。

岐阜部会だより

(有)エスム積算
松岡 重幸

岐阜部会の平成21年度総会が、去る4月15日(水)に市橋屋さんにて開催されました。

当日は、東海北陸支部の川辺副支部長の出席を頂き、14名の会員が集まりまして、盛会のうちに終了しました。

総会で承認されました本年度の事業計画について報告します。

平成21年4月15日(水)	総会
7月 4日(土)	支部主催の講習会
8月30・31日(日・月)	研修旅行
10月14日	研修会
12月16日	忘年会
平成22年2月17日	反省会及び 22年度事業計画

積算教室の予定

7月24日(金)AM10:00~PM5:00 RC造 躯体
7月30日(木)AM10:00~PM5:00 RC造 仕上げ
8月 7日(金)AM10:00~PM5:00 木造住宅・鉄骨
以上。



(見学会にて)

平成21年版

公共建築工事積算基準

監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
編集・発行/(財)建築コスト管理システム研究所

標準単価積算基準の改正と単品スライド条項、低
入札価格調査基準の運用についての最新通達を
収録!
定価8,500円(税込)

[平成19年基準]

公共建築工事積算基準の解説

【建築工事編】・【設備工事編】

監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
編集・発行/(財)建築コスト管理システム研究所

【建築工事編】定価9,100円(税込)

【設備工事編】定価9,300円(税込)

新基準「公共建築工事標準単価積算基準」と「公
共建築工事共通費積算基準」等の運用に役立つ
解説、単価作成例を収録した最新版!

改訂3版

公共工事標準請負契約 約款の解説

編著/建設業法研究会

第11回改正(平成14年2月)、第12回(平成15
年2月)、第13回(平成15年10月)の改正を踏ま
えた最新刊!
定価3,675円(税込)

新訂第2版

わかりやすい建築基準法

編著/建築基準法令研究会

改正建築士法(平成21年5月一部適用)、改正省
工不法(平成21年4月施行)、長期優良住宅法(平
成21年6月施行)、住宅瑕疵担保履行法(平成
21年10月施行)、歴史まちづくり法(平成20年
11月施行)等にも対応!
定価3,990円(税込)

四会連合協定

建築設計・監理業務委託 契約約款の解説

著/大森文彦・天野禎蔵・後藤伸一

設計・監理業務委託契約に強くなるう!
平成21年7月改正の解説書!

定価3,700円(税込)

民間(旧四会)連合協定 工事請負契約約款の解説

編著/民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款委員会

工事請負契約にも強くなるう!
平成21年5月改正の解説書!

定価3,300円(税込)

改訂20版

建設業の許可の手びき

編著/建設業許可行政研究会

平成21年4月1日より施行された様式の書き方
を解説した最新版!
平成20年1月、10月、12月、21年4月の省令改
正を収録!
定価2,310円(税込)

建築工事安全施工技術 指針・同解説

監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
編集・発行/(社)公共建築協会

平成19年9月の改正を織り込んで全訂した最新
版!施工中の安全確保の必携書!

定価4,400円(税込)



株式
会社

大成出版社

<http://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

新

[Renewal]

収録データ大幅UP!

月刊「建設物価」掲載の価格情報に比べ、約1.5倍の情報量。

「建設物価」5年分のデータを収録

過去5年分の月刊「建設物価」データがいつでも閲覧・利用可能。

価格の変動率・変動額を表示

任意に指定する2つの月号を比較して変動率や変動額を表示。

必要なデータだけ登録・ダウンロード可能

ボタンひとつでマイページに保存。会員同士の情報交換も可能に。

価格推移をグラフで表示

価格推移を1~5年のスパンでグラフ表示可能。

ひとつのIDで3台同時ログイン可能

ますます便利に
リニューアル

Web建設物価

<http://www.web-kensetu-bukka.jp/>

新しくなったURLに今すぐアクセス!

Web建設物価についての
お問い合わせ

財団法人 建設物価調査会 事業普及部

TEL 03-3663-4707 FAX 03-3663-4708 E-mail webken@kensetu-bukka.or.jp
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号 (フジスタービル日本橋)

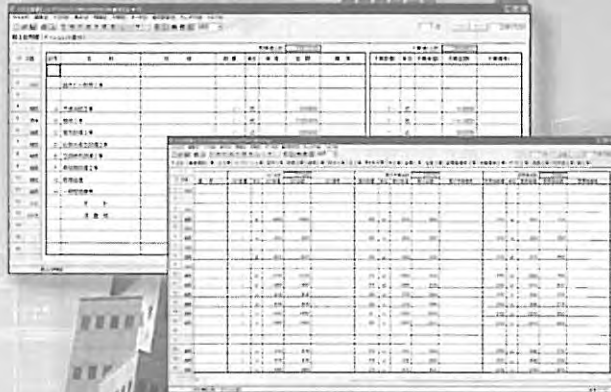
私たちは建設資材や工事費等の価格調査を通じて社会資本の整備に貢献しています

積算業務の効率化に貢献する

TDS Application Series

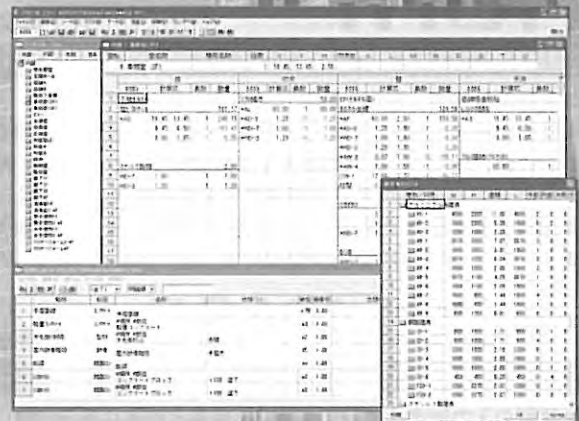
出荷本数7000本の実績!明細書作成の超決定版!

Exa
TDS [見積]



超簡単仕上拾い

TDS [仕上]



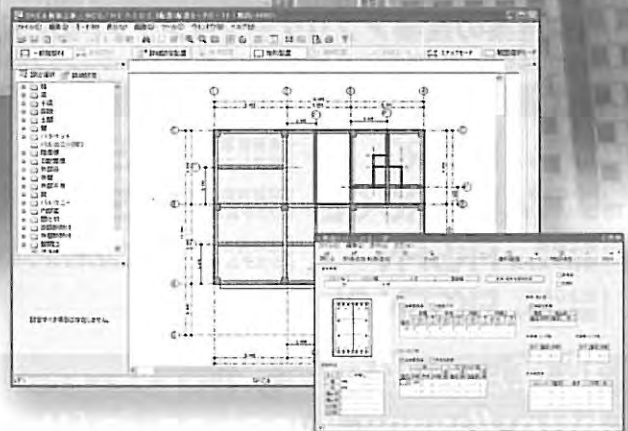
業界初! 耐震改修専用の積算システム!

TDS [耐震改修]



どんな建物にも対応

NCS / HEALIOS



TOMOデータサービス株式会社

<http://www.tomodata.co.jp> E-mail info@tomodata.co.jp

※NCS/HEALIOSは株式会社積サーベイ社の商品です。

大阪本社/ 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-23 渋谷ビル TEL (06) 6351-8452 FAX (06) 6351-8925
東京事務所/ 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル TEL (03) 5816-7080 FAX (03) 5816-7081

進化し続けるから No.1

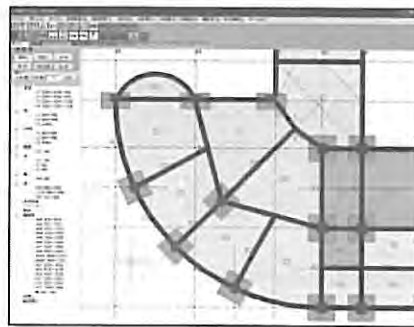
協栄産業の積算・見積システム

FKSRC

RC数量積算システム

計算根拠と精度を追求した躯体積算システム

- ボイド、機械式継手、定着プレート、カットオフなど最新工法へ対応
- 鉄筋は実長（定着+継手）と定尺換算の算出が可能
- 土工事は総堀、壺堀、地下空間体積も自動で積算
- 伏図データはDXFへ変換、施工図や根切計画図として利用可能
- 設計CADデータを積算データへ直接取込（オプション）
- 計算根拠書を同時提供、公共工事でも豊富な実績



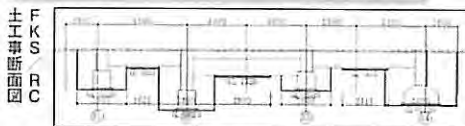
FKSRC
伏図入力画面

FKSFN

仕上数量積算システム

設計変更、コスト戦略に威力を発揮する提案型仕上積算システム

- 自動演算機能と自由な計算式を合わせた入力画面
- 図面データをマウスでポイント指定するだけで数量を自動計算（オプション）
- 部位別、科目別の集計画面から直接拾いデータの編集を実現
- 設計変更前後の数量差分印刷で変更作業を大幅に短縮
- 建具積算も標準で装備し、壁、巾木から面積、長さを自動減算
- タイプ別、区分別など一つの拾いデータからニーズに即した集計が可能



FKSFN
土工断面図

KYOEI COMPASS

見積書作成システム

ネットワーク機能を最大限に活かした見積書作成システム

- 抜群の入力効率を実現する豊富な機能と簡単な操作
- Excelとの双方向連動機能（計算式付加、シート分割、書式設定）
- 単価マスタ自動セット指示で値入作業の省力化を実現
- 提出、原価を脱んだ金額、数量、総額固定のシミュレーションが可能
- 内訳データの共有化、一元管理で同一物件、同時作業を実現
- 明細レベルで任意計算式のユーザー設定が可能



FKSFN
入力画面

FKSFN
拾い入力画面

※後継積算事務所連合会会員様への導入実績、平成20年11月1日現在、当社調べ。

協栄産業の建築アプリケーションソフトのご紹介

30年に渡る建築分野に関する知識と経験を元に、各アプリケーションソフトからオリジナルシステムの開発まで、貴社に最適なソリューションをご提供します。

積算/見積		作業所コスト管理		建設ERP	
RC数量積算システム FKSRC	鉄骨数量積算システム FKSST	作業所コスト管理システム KiCS	建設ERPシステムとも連動		
RC CAD運動システム FKSRC-CL	積算実績比較システム FKSSJ	5つのサブシステムがKiCSデータベースと連動			
仕上数量積算システム FKSFN	見積書作成システム KYOEI COMPASS	システム構成			
仕上CAD運動システム FKSFN-CL		実行予算作成 見積依頼・業種選定 発注管理 出来高・支払査定 損益管理・進捗管理			

積算といえば協栄産業におまかせください!
<http://www.kyoei.co.jp/fks>

インターネットで

積算 FKS

検索

「積算 FKS」と検索してください

クリック!



エレクトロニクス分野を通して
 夢とゆとりのある社会の実現に貢献します。

協栄産業株式会社 ソリューション第一部

Email fks@kyoei.co.jp URL <http://www.kyoei.co.jp/fks>

【東京】〒143-6565 東京都大田区平和島6-1-1 TRCアネックスビル
 TEL 03-3767-2312 FAX 03-3767-2318
 【大阪】〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島3-14-24
 TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

協栄産業株式会社 会社概要

【資本金】31億6,181万円
 【従業員数】1,302名（協栄産業グループ合計/2008年3月31日現在）
 【株式市場】東京証券取引所 市場第一部（商業）
 （社）日本建築積算協会賛助会員 建築積算事務所連合会賛助会員
 （社）日本建築士事務所協会連合会賛助会員



清洲城

織田信長が天下布武への足掛かりとした城



墨俣城（一夜城）

豊臣秀吉が一夜にして築城したという城

編集後記

国盗り合戦！

近年の戦国武将ブームにあやかり岐阜市では表紙の織田信長ゆかりの岐阜城を12年ぶりにリニューアルする計画をされています。

戦国時代に織田信長が天下統一の拠点とした城として旗揚げしようと計画されていますので、今回の支部報は信長に関する城を掲載いたしました。この東海北陸の地域だけでも戦国武将に関わるお城が数多くある事が分かります。

現在では、この支部報が皆様のお手元に届くころには、8月18日に衆議院選挙の公示が行われ、8月30日の選挙に向けて暑い選挙戦が行われていると思われませんが、今回の選挙でこの国の政権を取るのには、自民党、民主党？どちらでしょうか？

選挙戦も暑いと思われませんが、皆様も暑いこの夏を乗り切って国盗り合戦の戦いに1票を投じて下さい。

広報委員	松本 利治	松岡 貴敏
	西田 彰	桑名 利男
	吉原 光二	堀田 淳二
	長山 充裕	松平 久芳

支部報 『東海北陸』 No.51

発行 社団法人日本建築積算協会
東海北陸支部

名古屋市中区栄町四丁目3-26
昭和ビル 2階

☎ (052) 264-0661 (代)

FAX (052) 264-0662

URL <http://bsi-th.052e.com/>

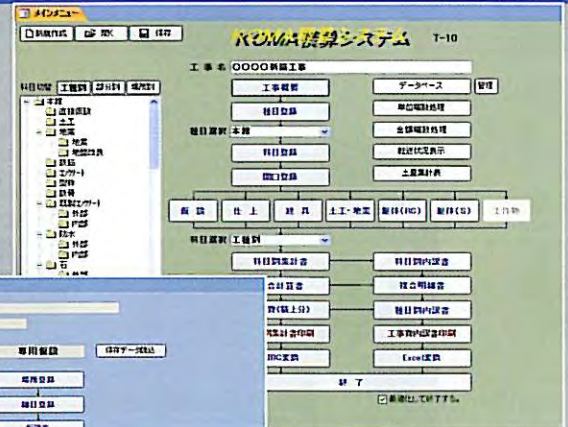
発行日 2009年8月 吉日



プロセスはフロー方式 共通性のあるメニューデザイン
数量調書から工事内訳書作成までの建築積算ソフトです

設計、積算担当者のコスト計画をバックアップ

- 1. 専用データベース作成機能付
- 2. 共同作業のデータ統合機能付
- 3. RIBC変換、エクセル変換機能付



仮設メニュー



仕上メニュー



建具メニュー



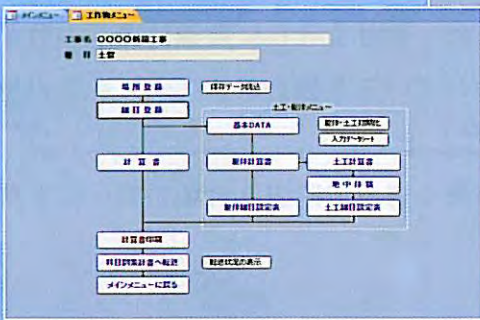
土工・地業メニュー



躯体(RC)メニュー



工作物メニュー



新築からリフォーム物件

工務店の方から専門業者の方まで
幅広く利用が可能です

公共建築数量積算基準準拠 公共建築積算基準・書式準拠

サブメニューが積算をアシスト、業務の省力化を支援します
パソコン、積算に不慣れな方でも簡単操作でわかりやすいシステム

ホームページからの体験版で一度お試し下さい

---Low cost(費用) High return(満足度)---

1日当りの利用料金はおよそ200円から(12ヶ月 T-5の場合)

レンタル方式 必要な時必要な期間のレンタル方式ですので経費の削減ができ期間内は安心して利用できます。
パソコンにCD-RからインストールUSBで起動します、出張先でもノートパソコンで利用できます。

検索はこちら KOMA積算システム

開発元 (資)コマダ設計事務所
〒452-0931 愛知県清須市一場1233
TEL(052)409-5054 FAX(052)409-5138
URL http:komasystem.jp